東京2020大会に向けた新型コロナウィルス感染症対策について

1 IOCの見解(1月30日)

感染症対応策は、安全な大会を開催する東京 2020 計画の重要な部分を占めている。東京 2020 組織委員会は、引き続き全ての関連組織と連携し、感染症によるいかなる事象を注意深く監視し、必要となる対応策の検討を行う。さらに、IOCは自身の医療専門家だけではなく、世界保健機関(WHO)とも連絡を取り合っている。

"Countermeasures against infectious diseases constitute an important part of Tokyo 2020's plans to host a safe and secure Games. Tokyo 2020 will continue to collaborate with all relevant organisations which carefully monitor any incidence of infectious diseases and will review any countermeasures that may be necessary with all relevant organisations. In addition, the IOC is in contact with the World Health Organisation, as well as its own medical experts."

2 組織委員会の見解(1月30日)

- ・東京2020大会の中止は検討していない。
- ・ I O C や関係機関と緊密に連携し、必要に応じて対策についての検討を進めていく。
- ・組織委員会は、感染症全般に関してその兆候を監視している関係機関と密 接に連携し、必要に応じて対策についての検討を進めていく。

3 今後の対応

国の関係省庁をはじめ関係機関と情報共有するため、東京都安全・安心 推進会議の感染症対策分科会を開催する。